

目黒区住宅耐震化緊急促進アクションプログラム

1 目標

目黒区耐震改修促進計画（以下「促進計画」という。）に定めた目標の達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者に対する直接的な耐震化促進、耐震診断実施者に対する耐震化促進、改修事業者の技術力向上、一般区民への周知・普及等の充実を図ることが重要である。

このため、目黒区住宅耐震化緊急促進アクションプログラムでは、毎年度、住宅耐震化にかかる取組を位置付け、その進捗状況を把握・評価するとともに、取組内容の充実・改善を図り、住宅の耐震化を推進することを目的とする。

2 位置付け

促進計画第4章「耐震化を推進するための環境整備」1「普及啓発」に基づき、促進計画の目標を実現するため、より効果的に耐震化を進めるものとして策定した。

3 取組内容

令和7年度取組内容
<p>【財政的支援】詳細はパンフレット等参照</p> <p>i) 住宅の耐震診断費用に対する一部補助を実施</p> <p>ii) 住宅の耐震改修費用に対する一部補助を実施</p> <p>【普及啓発等】</p> <p>i) 住宅所有者（木造）に対する直接的な耐震化促進</p> <ul style="list-style-type: none">・地区を定め、住宅所有者（木造）に対して耐震化事業に関する案内書の戸別投函を実施 <p>ii) 耐震診断実施者に対する耐震化促進</p> <ul style="list-style-type: none">・耐震診断完了時に耐震改修の説明を行うことにより耐震改修を促す・耐震診断実施の翌年から、耐震改修工事未実施の所有者に対して、耐震フェア開催のダイレクトメールを送付 <p>iii) 改修事業者の技術力向上及び所有者から改修事業者への接触が容易となる取組</p> <ul style="list-style-type: none">・東京都主催により開催される改修事業者の技術向上に資する講習会を活用し、当該講習会を周知するため、区登録済の改修事業者にダイレクトメールを送付および区ウェブサイトで開催案内を掲載し、受講を促す・要望があれば、耐震改修をする所有者に対し、区登録の施工者リストを配布する <p>iv) 一般への普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none">・年に1度、区報で耐震特集を組み周知・毎月1回協力団体による無料相談会を実施・毎年9月頃、耐震フェアを開催（業者による耐震工法の展示および建築士による無料相談

会の開催、3日間)

- ・区民・建物所有者に向けた、耐震化助成事業パンフレットの窓口配布
- ・区ウェブサイトにも各種耐震化助成事業を掲載

4 耐震化にかかわる支援目標

令和7年度目標	
・木造住宅耐震診断助成	20
・木造住宅耐震改修設計助成	5
・木造住宅耐震改修助成	5
・非木造住宅耐震診断助成	4
・非木造住宅耐震改修設計助成	4
・非木造住宅耐震改修助成	3
前年度までの実績（平成18年度～令和6年度）	
・木造住宅耐震診断助成	1,136
・木造住宅耐震改修設計助成	38
・木造住宅耐震改修助成	327
・非木造住宅耐震診断助成	89
・非木造住宅耐震改修設計助成	11
・非木造住宅耐震改修助成	16

5 実績と自己評価

前年度（令和6年度）の取組実績
<ul style="list-style-type: none">・区報で耐震特集を組み周知、SNSの活用・新耐震木造住宅の耐震化助成を開始・耐震フェアを開催（業者による耐震工法の展示および無料相談会の開催、3日間）・防災フェスタで耐震化助成に関するブースを設置・区内1地区で住宅所有者（木造）に対して戸別投函を行い、耐震化事業を案内
前年度（令和6年度）の課題
<ul style="list-style-type: none">・事業を推進するため、引き続き普及啓発を図る必要がある
改善策
<ul style="list-style-type: none">・普及啓発の拡大・助成内容の見直し